

事務事業評価表

平成24年度【23年度事後評価】

会計名称	一般会計				
事務事業名	細々目06 子ども文化祭事業				
予算区分	款	10	教育費	所属	文化課
	項	05	社会教育費		
	目	07	文化振興費	連絡先	0594-24-1361
	細目	002	文化事業開催費		

事業の概要

(事業の概要を対象、手段、意図で説明します。)

対象 (誰、何に対してこの事務事業を行うのか)	⇔ 下欄の対象指標	付記事項
市内幼稚園児・小学生		
手段 (事務事業の内容、やり方、手順)	⇔ 下欄の活動指標	
○子ども文化祭実行委員会を組織し、運営を委託して、映画・展示・文化や歴史に関わる体験教室、工作教室を行う。 ・7月第一日曜日に開催：身近な環境や歴史、文化の体験をテーマに、歴史体験教室、茶道教室、工作コーナー、映画鑑賞会、ヒメタイコウチ展など13教室を開催した。		
意図 (この事務事業によって対象をどのような状態にしたいのか)	⇔ 下欄の成果指標	
多くの子どもたちに様々な歴史、文化の体験ができる場を提供する。		

事業活動と成果

(上記の対象、手段、意図の内容を数値を用いて説明します。)

区分	指標名	単位	21年度	22年度	23年度	24年度当初	
対象指標	市内幼稚園児数	人	2,740	2,596	2,605	2,628	
	市内小学生児童数	人	8,388	8,207	8,225	8,068	
活動指標	催し物数	件	13	12	12	12	
成果指標	来場者数	人	目標値 4,500 実績値 6,585	4,500 5,601	4,500 5,146	4,500	
			目標値 実績値				
投入コスト	事業費計			2,000	2,000	1,800	2,000
	財源内訳	国支出金	千円				
		県支出金					
		地方債					
		その他					
		一般財源		2,000	2,000	1,800	2,000
	所要人員(正職員・嘱託)		人工	0.25	0.30	0.30	
トータルコスト		千円	3,763	3,785	3,616		
単位当たりコスト		円	572	676	703		
単位当たりコストの考え方		来場者一人あたりのコスト					

進捗評価

(事務事業の成果とその向上余地について説明します。)

成果は計画どおりにあがっているか。

- 計画どおり
- 概ね計画どおり
- 停滞

成果を向上させる余地はあるか。

- ある
- あまりない
- ない

目標を超える来場者を得た。